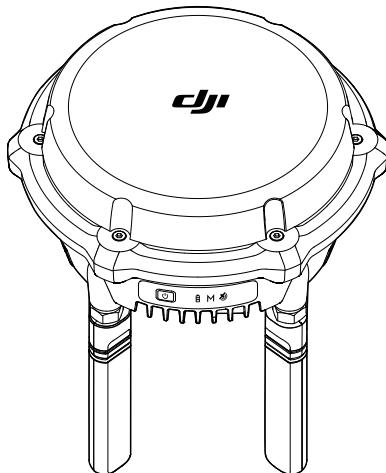


D-RTK 3 AG

ユーザーマニュアル

v1.0 2025.11





本書は、DJI の著作物であり、すべての権利は DJI に帰属します。DJI から別途許可されていない限り、本書の複製、譲渡、販売を行ったり、本書または本書の一部を使用、または他の人に使用を許可したりすることはできません。ユーザーは、本書とその内容を DJI 製品の操作に関する指示を参照する目的にのみ使用してください。本書を他の目的で使用しないでください。言語版によって相違がある場合には、英語版が優先されます。

Q キーワードの検索

「ノックテリー」や「取り付け」などのキーワードを検索することでトピックを探すことができます。Adobe Acrobat Reader を使用して本書をお読みの場合、Windows では Ctrl+F、Mac では Command+F を押して検索を開始できます。

⌚ 任意のトピックに移動

目次の全トピック一覧が表示されます。トピックをクリックすると、そのセクションに移動します。

🖨️ 本書を印刷する

本書は高解像度印刷に対応しています。

本マニュアルの使用方法

凡例

⚠️重要

💡ヒントとコツ

💡参考

ご使用前にお読みください

まず、すべてのチュートリアル動画を視聴し、次にパッケージに同梱されているドキュメントとこのユーザーマニュアルをお読みください。

本製品の取り付けおよび使用中にご不明な点や問題がある場合は、公式サポートまたは正規代理店にお問い合わせください。

DJI Assistant 2 For MG のダウンロード

DJI ASSISTANT™ 2 を以下よりダウンロードします。

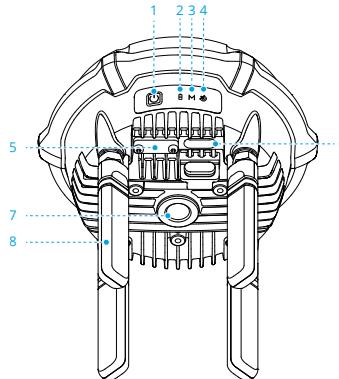
<https://www.dji.com/downloads/softwares/assistant-dji-2-for-mg>

目次

本マニュアルの使用方法	3
凡例	3
ご使用前にお読みください	3
DJI Assistant 2 For MG のダウンロード	3
1 製品の特徴	5
1.1 概要	5
1.2 対応製品一覧	5
1.3 電源オン	6
1.4 アクティベーション手順	6
2 セットアップ	7
2.1 環境要件	7
2.2 お知らせ	7
2.3 セットアップ	7
3 使用方法	9
3.1 お知らせ	9
3.2 インジケーター	9
バッテリー残量インジケーター	9
GNSS 信号インジケーター	9
その他	10
3.3 測位モード	10
4 メンテナンス	12
4.1 フームウェアの更新	12
お知らせ	12
DJI Assistant 2 の使用	12
4.2 ログのエクスポート	12
4.3 保管、移動、およびメンテナンス	12
4.4 部品交換	13
5 付録	14
5.1 仕様	14

1 製品の特徴

1.1 概要



- | | |
|-------------------|-----------------------------|
| 1. 電源ボタン | 5. 予備ポート ^[1] |
| 2. 電源インジケーター | 6. USB-C ポート ^[1] |
| 3. モードインジケーター | 7. 5/8"-11 UNC ネジ穴 |
| 4. GNSS 信号インジケーター | 8. OcuSync 指向性アンテナ |

[1] 使用しないときは、必ずポートを覆うようにして、湿気やホコリから製品を守ってください。

- DJI Assistant 2 を使用する際は、USB-C - USB-A ケーブルを使用して、デバイスの USB-C ポートを、パソコンの USB-A ポートに接続してください。

1.2 対応製品一覧

以下のリンクから対応製品をご覧ください：

<https://enterprise.dji.com/d-rtk-3>

1.3 電源オン

初めて使用する前に、本製品の内部バッテリーを充電してアクティベーションしてください。DJI 65W ポータブル充電器など、電圧が 9 ~ 15 V の PD3.0 USB 充電器を必ず使用してください。

1. 充電器を D-RTK 3 の USB-C ポートに接続します。電源インジケーターが点灯したら、バッテリーが正常に起動しています。使用前に、必ずインジケーターが緑色になるまで充電してください。
2. 電源ボタンを 1 回押してから長押しすると、D-RTK 3 の電源をオン／オフにできます。

 • 推奨されていない充電器（5V 出力の充電器など）を使用した場合、D-RTK 3 は電源をオフにした後でなければ充電できません。

1.4 アクティベーション手順

初めて使用する前に、D-RTK 3 をアクティベーションする必要があります。GNSS 信号インジケーター  は、アクティベーションされていないときは赤色に点滅します。

1. 機体および送信機の電源を入れます。機体が送信機とリンクされていることを確認します。
2. D-RTK 3 の電源を入れます。DJI Agras アプリを開き、[Device Management]（デバイス管理）で D-RTK ステーションを選択します。検索結果から目的の D-RTK 3 を選択し、送信機に、D-RTK 3 の配信ネットワークに接続中と表示されるのを待ちます。
3. 接続後、アプリの指示に従って D-RTK 3 のアクティベーションを行います。アクティベーション中には送信機が必ずインターネットに接続しているようにします。

2 セットアップ

2.1 環境要件

- 設置環境には、広い視野が必要です。GNSS 信号の吸収または遮断を防ぐため、本製品アンテナの水平平面上 15°以上の区域内に障害物（木や建物）がないことを確認します。
- 本製品は、開放的で無線干渉のない環境で使用してください。本製品と同じ周波数帯を利用する無線機器は使用しないでください。
- 設置場所は、GNSS 信号への電磁干渉を避けるため、高電力放射線源（テレビ局、マイクロ波局など）から少なくとも 200m、高電圧伝送線から少なくとも 50m 離れている必要があります。
- マルチパス効果を減らすため、設置場所は、衛星信号の受信を強く妨害する大面積の水面や物体から離れている必要があります。

2.2 お知らせ

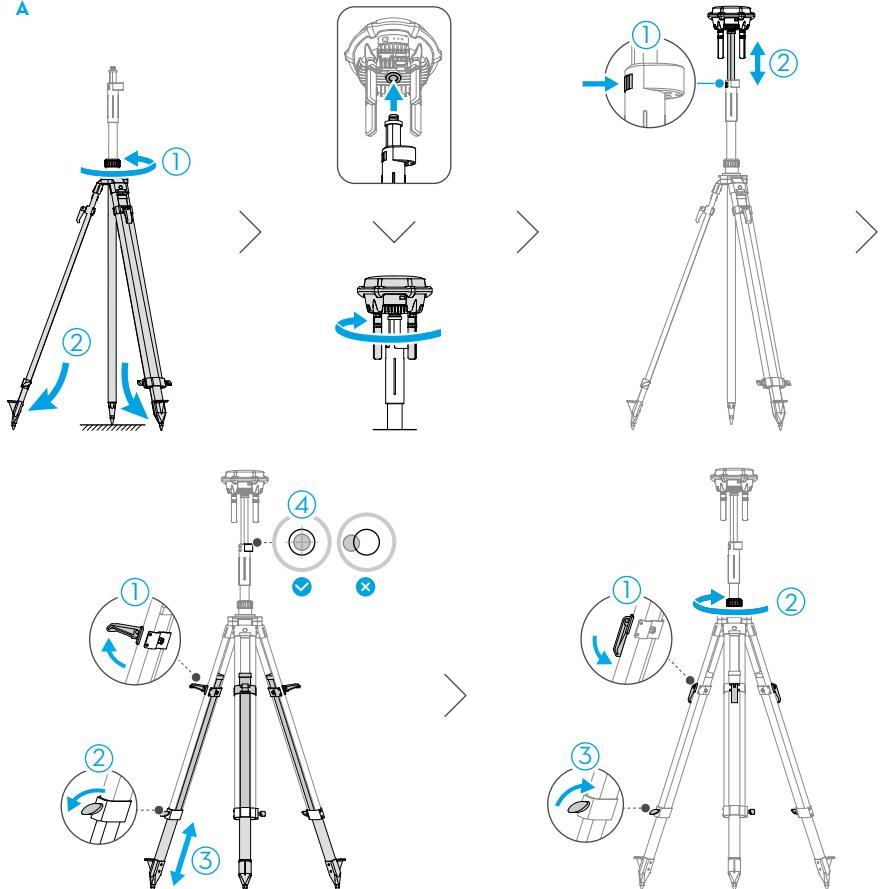
- 取り付け時にケーブルを過度に曲げたり折りたたんだりしないでください。
- 取り付けおよび配置の際は、D-RTK 3 の上面が水平面とほぼ平行であることを確認してください。
- 出荷前から製品にすでに取り付けられている部品は、絶対に分解しないでください。

2.3 セットアップ

セットアップには、サーベイポールと三脚キット（別売り）を使用します。遮るもののがなく、開放的な環境を選ぶようにしてください。使用中、三脚が 安定していることを確認してください。（図 A）

三脚が水平になった後、三脚または D-RTK 3 の位置または角度を変更しないでください。変更した場合は再調整する必要があります。

A



3 使用方法

3.1 お知らせ

- ・ 製品は、対応する周波数帯域においてのみ、現地の法規制に従って使用してください。
- ・ 使用中は、製品のすべてのアンテナを妨げないでください。
- ・ 純正部品または正式に認定された部品のみを使用してください。非純正の部品を使用すると、システムに不具合が発生し、安全性が損なわれるおそれがあります。
- ・ 製品内に水、オイル、土、砂などの異物がないことを確認してください。
- ・ 本製品には精密部品が含まれています。衝突を避け、精密部品が損傷しないようにしてください。
- ・ 雨天や雪の日にデバイスを使用する場合は、必要な防水対策を講じてください。慎重に使用し、落雷防護に注意を払ってください。
- ・ 測量ポールと三脚の端は鋭くなっているため、お取り扱いの際はご注意ください。
- ・ 測量ポールと三脚を使用して設置や高さ調整を行う際は、周囲の環境に注意し、転倒や感電の危険を防いでください。
- ・ 輸送後、測量ポールの気泡管がずれる場合がありますが、底部のネジを使用して再調整できます。

3.2 インジケーター

バッテリー残量インジケーター

自	バッテリー残量
緑	60%~100%
黄	20%~60%
赤	20%未満

- 💡 • バッテリーが低下すると、ブザーが連続的にビープ音を発します。
- 充電中、充電電力が十分な場合はインジケーターが速く点滅し、不十分な場合はゆっくり点滅します。

GNSS 信号インジケーター

受信した衛星
> 30

	受信した衛星
	10-30
	< 10

[1] ゆっくりと点滅：本体がアクティベーションされていない。

その他

インジケーター	ブザー	デバイスの状態
同時に点滅	/	ファームウェアの更新中
交互に点滅	ビープ音が連続して鳴る	リンク中
同時に点滅	/	パスワードのリセット

3.3 測位モード

以下のリンクをクリックするか、QR コードをスキャンしてチュートリアルビデオをご観聴ください。



<https://ag.dji.com/t70/video>

信号源を D-RTK 3 として設定した後、次の使用シーンに基づいて測位モードを選択します。

- **PPP**：ネットワーク RTK サービスがないシーンに適しています。
ネットワークのない場所で初めてセットアップする際、このモードを使用して測位を行い、位置座標を保存します。
同じ場所で再度セットアップする際は、**カスタム座標**モードを選択し、保存した座標を選択して、測位を実行します。
- **ネットワーク RTK / カスタムネットワーク RTK**：ネットワーク RTK サービスがあるシーンに適しています。
電離層の干渉がない場合は、このモードを使用して測位を行い、位置座標を保存します。たとえ電離層が活発になり干渉が発生しても、モードを切り替えることなく、測位を実行することができます。

ただし、電離層活動中に D-RTK 3 を再起動したり移動したりした場合は、同じ場所に設定し、**カスタム座標**モードを選択し、保存した座標を選択して、測位を実行する必要があります。

- **カスタム座標**：保存した座標がある場所で設定する際は、このモードを選択し、保存した座標を選択して、測位を実行します。

 再起動後、**カスタム座標**モードを使用して、キャリブレーションを実行します。既知の座標がある場所で D-RTK 3 をセットアップし、対応する座標ポイントを選択して、測位を実行します。測位が正常に終了すると、キャリブレーションが完了します。

4 メンテナンス

4.1 ファームウェアの更新

お知らせ

- ⚠️
- ファームウェアを更新する前に、デバイスがフル充電されていることを確認してください。
 - すべての手順に従って、ファームウェアの更新を行ってください。すべての手順に従っていない場合、更新に失敗します。
 - 使用中のソフトウェアを最新バージョンに更新してください。更新中は、送信機またはパソコンがインターネットに接続していることを確認してください。
 - ファームウェアを更新する際、製品が再起動するのは正常です。ファームウェアの更新が完了するまでしばらくお待ちください。

DJI Assistant 2 の使用

- デバイスの電源を入れます。USB-C ケーブルで、デバイスをパソコンに接続します。
- DJI Assistant 2 を起動して、アカウントでログインします。
- デバイスを選択し、画面左側にある**ファームウェア更新**をクリックします。
- 更新するファームウェアのバージョンを選択し、クリックして更新します。ファームウェアが自動的にダウンロードされ、更新されます。
- 「更新に成功しました」というプロンプトが表示されると、更新が完了し、デバイスが自動的に再起動します。

- 💡
- 更新中は、USB-C ケーブルの接続を外さないでください。

4.2 ログのエクスポート

ユーザーは、DJI Assistant 2 を使用して、ログをエクスポートすることができます。

4.3 保管、移動、およびメンテナンス

- 3か月以上保管する場合は、製品を-5~30°Cの温度範囲の環境で保管することをお勧めします。

- ・長期間保管する場合は、製品を30%～50%の電力レベルで保管することをお勧めします。製品を完全に放電した後で長期間保管しないでください。バッテリーが過放電し、バッテリーセルに修理不能な損傷が発生するおそれがあります。
- ・バッテリーが長期間空の状態で保管されている場合、ハイバネーションモードに入ります。バッテリーを再充電すると、ハイバネーションモードが解除されます。
- ・暖炉やヒーターなどの熱源の近くや直射日光のあたるところ、または暑い日の車内に製品を放置しないでください。
- ・製品を乾燥した環境に保管してください。保管中にアンテナを分解しないでください。ポートがしっかりと覆われていることを確認してください。
- ・バッテリーを良好な状態に保つために、少なくとも6か月に1回は製品を完全に充電してください。
- ・いかなる方法でも本製品の分解を行わないでください。バッテリーの漏れ、発火、爆発が起こるおそれがあります。

4.4 部品交換

アンテナを交換する際は、アンテナを取り付ける前に、アンテナのコネクターにゴムスリーブを装着してください。分解および組み立ての要件を満たすツールを使用することをお勧めします。取り付け時には指定されたトルクで締めてください。



5 付録

5.1 仕様

仕様については、以下のウェブサイトを参照してください。

<https://ag.dji.com/t70/specs>



お問い合わせ
DJI サポート

内容は予告なく変更する場合があります。
最新版は下記よりダウンロードしてください



<https://ag.dji.com/t70/downloads>

本書についてご質問がある場合は、以下にメッセージを送信して DJI までお問い合わせください。DocSupport@dji.com

DJI と D-RTK は、DJI の商標です。

Copyright © 2025 DJI All Rights Reserved.